



こうほう

— 総代会、各本部全体会議特集 —



DENNET

デンネット“DENNET”は電気（Denki）工
事業で固く結ばれた協同集団（Network）
を意味して造られた組合の略称です。

第 152 号

令和3年（2021年）7月20日

石川県電気工事工業組合

— 表 紙 —

いしざきほうとうまつり

石崎奉燈祭

～来年に思いを込めて～

この祭りは、七尾市石崎町 八幡神社の大祭で、事の始まりは室町時代初期能登国守畠山氏が京文化を取り入れ七尾の町に京都祇園祭の山鉾にならい曳山「でか山」を奉納し、それを取り入れ最初はこの祭りも曳山祭りであったとされる。

しかし明治期に入り相次ぐ大火災により当時の石崎村の大半が焼き尽くされた。当時から漁業の村として栄え、何とか災害退散を願い 能登町宇出津あばれ祭のキリコを原型とし燈火を神に奉り大漁を願う祭へと変わり、現在に至っている。

毎年8月第1週の土曜日に行われ、高さ13メートル重さ2トンの奉燈を三本線のたすきを掛けた支部長の笛の合図で、ねじり鉢巻き粋な半纏を着た100人を超す若い衆により力強く担がれ「サッカサイト サッカサッサイト サーイヤサカサー」の掛け声勇ましく、豪快な太鼓打ち、鉦、笛賑やかに日中より始まり夜になると明かりが灯り祭も最高潮に達し、夜が明ける頃まで担ぎ回される。大相撲の第54代横綱輪島大土さんの出身地で少年時代祭に参加され、現役時代も何度か奉燈を担いでいました。

昨年よりの新型コロナウイルス感染予防により祭のキリコ巡行は、昨年・今年と中止となりました。能登の住民の大半は、遠方に住んでいて正月やお盆に帰省しなくても祭りにだけは帰ってくると言われています。何とか新型コロナウイルスが無事消滅し、また力いっぱい祭をこの奉燈を担ぎたい！

来年こそはと思いを込めて

目 次

新年度のご挨拶	1
第80期通常総代会	9
59回優良従業員表彰式	16
3本部、相次いで全体会議開催	18
電気使用安全月間行事	22
各本部だより	23
青年部だより	30
新規採用職員の紹介	33
組合事務局日誌	

コロナ禍の中の電気工事業組合

理事長 米 沢 寛



今日までの半年はコロナ禍の中の厳しい環境の中でしたが、組合員の皆様のご理解とご協力でITを使った会議システムなどを活用することが出来ました。事業規模も当初の予定より縮小を余儀なくなくされましたがいずれも予定通り実施することが出来ました。

また、外線工事は北陸電力様の年間提示工量を皆様の頑張りではほぼ100パーセントに届く実績を上げることが出来ました。ここに感謝を申し上げたいと思います。

そんな中、電気工事国会議員連盟や関係行政のご理解により長年の念願だった第一種電気工事士の実務経験年数が本年4月から、5年から3年に短縮が可能になりました。また令和4年4月より第一種、第二種、認定電気工事士の免状がプラスチックカード化します。さらに電力供給強靱化法の改正により災害時に電気工事組合が復旧工事業者として明記されます。いずれもこれまで長年にわたり念願

してきたことであり大きく前進した一年でありました。あらためて長年の皆様方のご協力に感謝を申し上げます。

今後の課題は、2050カーボンニュートラルに向けて、まず政府は2030年に炭酸ガス46%削減を設定目標としました。電気は使用時にCO₂を排出しません。エネルギーの効率的な利用や電化を進め、エネルギー最終消費における電気の割合を増やすしか選択肢はありません。まさに我々の出番であります。また、原発の再稼働も必ず条件になります。

3年後には電気工事業界にも働き方改革の法律が適用されます。大変高いハードルであります。それを達成しなければ若年者の業界への参入は難しいだろうと思います。この機会をとらえ会社や仕事を再構築するのきわめて大事なことだと思います。引き続き皆様のご指導とご理解をお願いいたします。

新年度を迎えて

副理事長兼
理事長代行兼
加南本部長
(配電担当)

今 出 真 稔



色とりどりの鮮やかな七夕かざりが初夏の風情を知らせてくれる季節となりましたが、組合員の皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。常日頃から電気工事組合の諸事業・活動・運営に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

昨年度に引き続く副理事長（加南本部長・配電委員会担当）の任務に加えて理事長代行の大任を仰せつかりました。微力ながら精一杯この任務を遂行してまいる所存でありますので、諸先輩方々はじめ組合員の皆さま方から尚一層のご指導とご鞭撻を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

昨今の社会はワクチン接種が進んでいるとはいえコロナ禍の終息はまだまだ不透明な状況下であります。これからは「with コロナ」「post コロナ」の時代を見据えた組合活動を検討し実行することが求められています。想像力を膨らませ知恵を絞り、「力を合わせ進化している業界」を目指していきたいと考えております。

配電工事においては、災害やヒューマンエラー停電・不安全行動・不良工事がまだ頻発しています。その多くが基本ルールの不遵守

や点検・確認不足に起因しており班長は作業員任せとせず自ら確認を行うことと作業員においても一動作一確認・復唱・復命を徹底し、一人ひとりが安全・施工品質向上に向けて意識を高める必要があります。

一方では、熟練技術者の多くが高齢化し併せて少子化による将来の人材不足により企業承継問題が大きくクローズアップされております。将来的に企業継続の困難度合いが増すことも予想され、組合員の減少・戦力の減退も懸念されるところであります。雇用環境を整備し若年層の電気工事業界への就労支援を促進し業界の人材不足解消に併せて組合員の減少対策を目的に新規加入者の促進に取り組む必要があります。

そのような状況下であります、皆さまと力を合わせてより良い組合活動を行っていきたいと思います。

皆さま方におかれましては、健康と安全には十分ご留意され、ご壮健にて盛夏を乗り切られますよう心よりお祈り申し上げます。

最後に皆さま方のますますのご健勝とご繁栄をご祈念申し上げて、新年度のご挨拶とさせていただきます。

安全作業が重要な意味

副理事長兼
能登本部長
(安全担当)

稲垣 健 英



今年5月、輪島市において海岸清掃業務を請け負っていた建設会社運転手がユンボの下敷きになって死亡するという事故が発生しました。事故の原因は砂に半分埋まっていた漁網をユンボのバケットの爪に引っ掛けて掘り起こそうとした際に網が裂けて負荷が無くなったユンボが転倒して投げ出された運転手が下敷きとなりドクターヘリで搬送も二日後に死亡しました。運転手は会社の社長でした。

建設機械の運転歴50年と言うプロ中のプロです。事故の要因は不安定安全意識、漁網ぐらい掘り起こすのは簡単との意識があったのではないか、古い砂に埋まっていた漁網が引っ張ると裂けると思わなかったのか、ユンボの位置は漁網に対して直角でした。もし正面なら転倒は無かったかもしれません。亡くなった社長とは40年以上の付き合いになります。

会社は小さな規模で社員は息子を含めて3名。亡くなった後、亡くなったのは社長で良かった社員だったら大変だったと仲間内での話ですが亡くなった人が社長でも社員でも良

い訳がありません。会社は社員に対しての十分な保険には入っていなかったとか巷では話になりましたが社長が亡くなった事で会社の存続さえ危なくなりました。建設業に携わる為に必要な資格・免許は社長に集中していて役所から仕事を受注するに必要な資格を誰も持っていないことが判明しました。この先会社を存続するには免許・資格を持つ者を入社させるか自前で資格を取得せざるを得ない状況になります。

災害を起こすという事は本人を含め家族、会社に多大な悲しみと負担が生じます。まして死亡災害ならと思うとぞっとします。能登本部管内でも今年梯子から転落での死亡災害がおきました。経営者はもしもの場合を想定して安全作業を行う指導を行う義務があります。安全作業の意味の再確認をお願いいたします。

新年度を迎えて

副理事長兼
金沢本部長
(総務担当)

柚 木 賢



盛夏の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。この原稿が掲載される頃にはコロナ禍もだいぶ沈静化されていることを願うばかりです。実は私、8月4日オリンピックの女子フリースタイル62kg級決勝、女子57kg級（石川県出身、川合姉妹出場）を観戦する予定でその頃には、日本中いや世界中がオリンピックで大盛り上がりになっていることでしょう。（無観客になってしまい大変残念です。）

電気工事組合に目を向けますと、今年は、役員改選の年で金沢本部各支部長が大幅に入れ替わり、若返りました。又、今まで支部長として活躍された、忠村様、澤田様、二口様、宮島様、宮下様（宮下様は、副本部長として留任していただきます。）本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。この場をお借りして感謝申し上げます。

昨年を振り返りますとやはりコロナ禍の影響でほとんどの組合行事が制約を受け金沢本部新年会が中止され金沢本部全体会議は、資料を郵送しての書面決議となり、優良従業員表彰については2年続けての延期、総代会については、ソーシャルディスタンスを保った大会場での開催となり、会議終了後の懇親会もなく大変寂しいものとなりました。又横浜

アリーナで行われるはずの電気工事技能競技全国大会も延期となり冒頭にも述べましたが、コロナ禍が収まり一日も早く日常をとりもどしたいものです。

一方金沢本部では、電力工事竣工調査における手直し通知が徐々に減少傾向にはありますが依然としてアース工事の不良、契約ブレーカの容量間違えなど基本的なミス、手直しが目につきます。金沢本部としましては手直し工事を撲滅すべく、電力申請件数が多く手直し0の事業所上位10社を表彰し、さらに金沢本部全事業所の手直し件数一覧を各事業所に通知することといたします。各事業所が組合内でどれくらいの技術レベルにあるかを再確認していただき、更なる技術の向上を図っていただきたいと思います。

最後に北陸電力様が分社化され北陸電力送配電株式会社様が設立され1年余りがたちます。契約受付センター、託送事務センター、配電サービス部、お客様サービスセンター等々、各部門が区分され組合員の皆様からの不都合なやり取り、事例をお聞きしております。それらについても北陸電力送配電株式会社様と連携を取り対処してまいりますので、今後とも石川県電気工事工業組合金沢本部を宜しくご指導願います。



常務理事(企画担当)

竹内 和良

長雨、豪雨に心も沈みがちになりますが、組合員の皆様にはご活躍のことと拝察いたします。

第80期通常総代会も昨年同様にコロナウイルスの影響で参加人数を減らして開催されました。ワクチン接種も少しずつ進んでおりますが、変異型のコロナウイルスが世界中に広がって大変な状況になっております。我々の電気工事業界も影響が有るとはいえ、影響の大きい業界に比べて未だ小さい様に感じます。

そのような状況の中で紆余曲折は有りましたが、今年は日本でのオリンピック、パラリンピックが開催される事が決定し、世界各国より選手団が来日して各地で事前の準備が行われています。コロナウイルスの感染が拡大しない様に各方面、各担当部署が万全の準備で開催に臨んで日本の国力を世界に示して頂きたいと思います。

我々、石川県電気工事工業組合の今年度のやるべき事、目標は幾つも有りますが、私の担当する企画委員会の重要な活動目標は、「組合の女性部(仮称)」を設立する事になりました。

3本部所属の全組合員の女性の経営層、女性の従業員の中から会を設立する為の準備活動をする方をまず選出して、意見交換会等を開催したいと思います。お隣の福井県電工組や全国の電工組の、先に発足している女性部の活動実績を参考にして、石川県電工組の女性部が設立される迄の必要な準備を十分行い、次のステップに進めて行きたいと思います。

女性がもっともっと活躍出来る石川の電気工事業界になる。その為に、組合員の皆様には色々のご協力をお願いする事になりますが、どうぞよろしくお願い致します。



常務理事(電設担当)

米澤 直明

盛夏の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

先般の第80期通常総代会におきましては、令和2年度事業報告並びに財務諸表承認の件・令和3年度事業計画案並びに予算案承認の件その他案件につきまして速やかに審議されました。又、役員改選の時期にあたり昨年度から引き続きまして電設委員担当をおおせつかりました。今年度も何卒宜しくお願い申し上げます。今回の総代会はコロナ禍の中での開催であり、少人数で出席者の間隔を配慮していただきましたことに深く感謝申し上げます。

昨年より猛威をふるっておりました新型コロナにより、軒並み各種諸会合や行事が中止あるいは延期となってまいりました。当電設委員会の昨年度の活動も消極的なものでありましたことを深く反省いたしております。これからのワクチン接種率の益々の向上により、感染に歯止めがかかり終息に向かうことを真に願ってやみません。

当電設委員会におきましては、手直し工事や労働災害の再発防止、電気工事業界を取り巻く環境や技術に対する知識の研鑽に積極的に取り組んでまいりますので今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

今年もまた高温多湿の時期を迎えましたが、皆様方におかれましては感染のリスクを回避されながら尚且つ熱中症のリスクを回避され、どうかご安全に業務に勤まれます様に、御祈念申し上げます。



常務理事(広報担当)

上 村 和 弥

梅雨明けも間近、緑が一層色濃く感じられる季節となりましたが、組合員の皆様におかれては元気にお過ごしのことと存じます。

コロナ禍の中、第80期通常総代会も万全の対策の上、組合員の皆様の協力をもちまして無事開催され、議事が滞りなく可決、承認されましたことに感謝いたします。

昨年来のコロナ禍の中、今年は高齢者のワクチン接種も進み、これから（賛否両論はありますが）東京オリンピック開催へと、やっと暗闇に光が差してきたところですが、建設業界におきましても経済活動への復活へ向けて景況感の上昇への期待が膨らんでいるように感ずるところ大であります。

組合も80周年を迎え、「こうほう」も152号を迎えました。これまでの発刊を支えて頂きました諸先輩方には改めて感謝と敬意を顕したいと思います。

コロナ禍の「前」と「後」では世相そのものが大きく様変わりし、「SDGs」「DX推進」「テレワーク」といった言葉があふれ、「働き方改革」の名の下に中小企業にとっては対応を否応なく加速させられる部分もあります。

業務が益々リモート化してゆく中で一番必要とされる業界でもあり、現場と生産活動が切り離せない業種でもあります。

また電力システム改革のなかで電力会社の発送電分離による北陸電力送配電株式会社も設立2年目を迎え、電力会社の有り様も変わりつつあります。

今後激変する社会のなかで組合員の皆様に少しでも役に立つ、ご支援できる紙面作りを「こうほう」を通じて目指してまいります。

そのためにも組合員の皆様のご意見、ご要望を寄せていただければ幸いです。

時節柄コロナ対策に加え、熱中症対策も必要とされる時期になりましたが、組合員の皆様の健やかな事業運営を祈念いたしますとともに、組合事業運営にもご協力賜りますようお願いいたします。



常務理事(ESCO担当)

宮 下 誠 次

役員改選に伴い、ESCO事業担当を仰せつかりました。新たにESCO事業担当という役職が与えられ、その責任を改めて感じるところです。

4年前にESCO事業がスタートし、金沢市の各町会の防犯灯を一斉にLED化し、3年前からは各町会のLED防犯灯の維持管理や新設工事を行っています。

しかしながら決して順調に進んでいるわけではありません。

LED化によって明るくなったことは防犯上喜ばしいことなのですが稲作や野菜の成長を遅めたり、家の中に光が入って眩しいとのクレームが生じました。また今でも契約のない防犯灯、いわゆる幽霊外灯の存在が判明するなど、他にも様々な事案が次から次へと発生し、受付する事務局は大変だと思いますが私自身は意外と楽しくやっています。

ESCO事業は、金沢市以外の市町村にも適用できる事業です。私たちの組合には、実績とノウハウがあります。まだESCO事業を行っていない市町村があれば、ご協力いたします。またESCO事業は防犯灯だけでなく、道路照明灯、施設照明、空調設備など多くの省エネ設備に適用できる事業でESCO事業の可能性はアイデア次第で無限に広がります。

今後は、組合員みなさまからのご提案などから新たなESCO事業が生まれるように努めてまいりたいと考えております。

最後に、長年常務理事としてご活躍されました由雄様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



常務理事(厚生担当)

桜井 勉

この度、厚生委員長を拝命いたしました桜井でございます。

コロナ禍での新しい生活様式が求められる中、自分が感染しない事や他人に迷惑をかけない事をここまで意識するとは思いませんでした。やはり、人と人との関わり合い無しに我々の生活は成り立ちません。

「目立ちはしないが、無くてはならない」

厚生部門の仕事はそのようなものではないかと思えます。作業員の高齢化や労働力の不足は建設業界が抱える問題であり、労災のリスクとなりえます。福利厚生制度を充実させる事が、従業員の安心や業界の魅力アップに繋がるのではないのでしょうか。

私自身、何が出来るのか分かりませんが、頑張っ
て参りますので、皆様のご指導とご協力をお願い
申し上げます。



常務理事(電力部長)

田 中 学

いよいよ夏の到来を迎え、組合員の皆様には益々
ご健勝のこととお慶び申し上げます。

第80期総代会において引き続き常務理事（電力
部長）の職を拝命させていただきました。

今年度もよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染が国内で初めて確認
されてから1年半が過ぎました。ワクチン接種が
徐々に進んでいますが、未だに収束の見通しは立っ
ていません。また、昨今では新型コロナウイルス
に加えて、輸入木材の不足から住宅産業が打撃を
受けているとのこと。今後、これらの要因により
電気の使用申込みへの影響が懸念されます。実際
に今年度の4～6月の配電工事進捗では昨年にく
らべて低調に推移しています。

新型コロナが収束し、経済が回復するまでには
まだまだ時間がかかりそうですが、配電工事の施
工にあたっては、これを一つひとつ丁寧に施工す
る良い機会と前向きに捉えたいと思っています。

去年は、重傷災害やヒューマンエラー停電を含
む施工トラブルが多発しました。今年度こそは災
害ゼロを達成すべく諸施策を展開しています。基
本に立ち返る良い機会と捉え、施工に関わる全て
の人が安全に対する意識を高め、「声かけ」、「復
唱復命」、「一動作一確認」を徹底し施工安全、施
工品質確保に努めていただきたいと思います。



県青年部長

安 部 良

組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。

今年度より石川県青年部長を仰せつかることになりました。(有)安部電気工事の安部 良です。どうぞよろしくお願い致します。

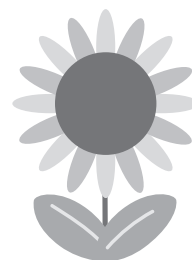
新年度への気持ちを新たにする一方で、依然として新型コロナウイルスが猛威を振るう中、国内の状況も変異型ウイルスの感染拡大の不安やワクチン接種の遅れなどにより、東京で開催予定のオリンピック、パラリンピックに影響が出ることを懸念しながら感染者数の増加に、日々不安な毎日を過ごしています。今後新型コロナウイルスが収束するのはまだまだ先のように思います。マスク、手洗い、手の消毒、部屋の換気、三密を避ける、この基本は変わりません。皆様におかれましても、電気に携わる者として「明るい」気持ちで乗り越えましょう。

さて県青年部の活動ですが、将来の人材確保対策として取り組みを行っている「高校生との意見交換会」は、新型コロナ感染症の動向を見ながら引き続き実施し、電気工事業界の実態や魅力を発信していきます。

そして昨年度から企画しておりました組合Webサイトのリニューアルですが長い間お待たせすることになりましたが、ようやくお披露目することになりました。石川県の電気工事業界、そして組合員の皆様にとって素晴らしいWebサイトになっていると思います。この件に関して親会様には多大なるご理解、ご協力を頂きまして改めて感謝申し上げます。

最後になりますが、石川県青年部はどんな状況になっても常に前を向いて「コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動」を目指して努力していきたいと思います。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



第80期 通 常 総 代 会

去る6月3日(木)ANAクラウンプラザホテル金沢において、第80期通常総代会が開催されました。

今回は、新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、総代会のみ(懇親会は中止)規模を縮小しての開催となりました。

当日は、総代63名(内、書面15名)出席のもと、議案が審議され、原案通り承認された。

- 令和2年度事業報告並びに財務諸表承認の件
- 組合定款一部改正の件
- 役員任期満了による改選の件
- 令和3年度事業計画案並びに予算案承認の件
- 役員報酬決定の件
- 組合加入金決定の件
- 組合借入金残高最高限度額決定の件
- 1組合員に対する貸付金最高限度額決定の件

総代会議長に金沢本部の桜田 剛氏が選出され、議案審議が行われた。

始めに米沢理事長からご挨拶の後、令和2年度事業の概況報告が説明された。

概 況 報 告

組合員の皆様には、日頃から当組合の事業推進にあたり、格別のご支援、ご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、世界的に猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の影響や全国各地で発生した台風や豪雨等の自然災害により、企業を取り巻く環境は大変厳しいものとなりました。特に、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大は社会や経済に甚大な影響を与え、組合事業活動においても予定していた事業活動ができない状況となりました。当組合では、石川県で緊急事態宣言が発令された4月、5月に職員の出勤者を削減することが「組合の社会的責任」と捉え、感染機会を減らす取組として在宅勤務や時差勤務等を実施しました。また、毎年開催している配電工事事業主会議や組合にとって、いわば事業の柱でもある各本部の全体会議は

中止となり、総代会、優良従業員表彰式、安全大会は、規模を縮小しての開催となりました。

全国大では、各会議はオンライン会議となった他、今回から横浜アリーナで開催を予定していた第4回電気工事技能競技全国大会が残念ながら令和4年に延期されました。

当組合の配電工事においては、7月に非常事態宣言が出されるほど災害や手直しなどのヒューマンエラーが多発しました。内線工事では、感電死亡と梯子からの転落死亡という重大な災害が2件発生し、非常に残念な年となりました。

電力計器取次店業務については、10月より加南本部も開始しました。これにより3本部全てに於いて計器取次店業務が行われる体制となり組合員の皆様の利便性向上に寄与できるものと思われます。また、7月から9月にかけて行われました全国組合員実態調査には、多数の組合員のご協力を賜りあらためて御礼を申し上げます。寄せられた組合員の声を組合事業に反映させ、より組合を活性化させていきたいと考えます。

青年部が中心になって将来の人材確保対策として実施してきた県内の工業高校4校との業界理解促進交流事業もコロナ禍により、石川県立工業高校1校のみとなりました。コロナ禍が終息し、日常を取り戻した際には、この事業を継続することで地域社会との交流を深め、業界の魅力を発信する取り組みに努めたいと考えます。

組合設備関係では、加南本部の倉庫増設工事が8月末に無事完成した他、県組合会館4階、5階の空調機器の経年劣化に伴う更新工事も10月に完成しました。

電気を安心・安全にお届けすることが我々の使命であります。新たに生ずる課題や改革に遅延することなく、組合員が一丸となって共に考え行動することで地域に貢献し信頼される組合を目指したいと考えます。尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

令和2年度 事業概要

○組合員 新加入者1名、脱退者5名、
期末において427名。

○出資総額 179,340千円、加入積立金額182,610
千円、合計361,950千円。

○電力受注工事 令和2年度配電工事発注工量
計画の100.6%、前年度対比で98.3%の竣工実
績となりました。工費は2,622.6百万円、副資
材費634.0百万円、工事費合計では3,256.6百万
円の竣工額。

○一般用電気工作物調査業務 竣工調査におい
て受託件数6,443件（前年度対比84.7%）、受託
手数料19,833千円、並びに定期調査において受
託件数52,219件（前年度対比97.6%）、受託手
数料52,246千円、雑収入1,205千円、調査業務
として73,284千円の実績となりました。

本部名	実施件数		受託手数料（千円）		
	竣工調査	定期調査	竣工調査	定期調査	雑収入
金 沢	3,634	33,939	12,097	35,143	1,205
加 南	2,809	18,280	7,736	17,103	0
合 計	6,443	52,219	19,833	52,246	1,205

雑収入は、富山電気安全サービスへの定期調査業務応援による収入

○配電工事施工品質評価実績

（単位：件）

評価分類	評価項目	R 1	R 2
取引停止 措置	取 引 停 止		1
	厳 重 注 意		1
事故発生	災 害（不休）		2
	停 電・漏 油		
安全パト ロール	重大な指摘	1	2
	軽易な指摘	1	5
竣工検査	不 良 工 事	1	4
	注 意 工 事		2
苦 情	苦 情 発 生	2	
合 計		5	17

○自主安全管理活動 安全管理は、「基本ルー
ルの遵守徹底」を最重点実施項目として位置付
け、諸施策に取り組んできましたが、配電委託
工事において4件の労働災害が発生しました。

うち1件は伐採木が転がり、下にいた作業員
の頭部を直撃した重傷災害でした。また、1件
は用水への転落災害であり、幸いにも水がクッ
ションになり軽傷で済みましたが一歩誤ると重
傷につながりかねない災害でした。いずれの災
害も声かけや墜落防止措置を講じる等の基本ル
ール遵守で防げた災害です。

今年度も引き続き、「基本ルールの遵守徹底」
を最重点実施項目として位置付け諸施策に取り
組みますが、事業主、管理監督者、従業員一人
ひとりが基本ルール遵守を固く決意し、再発防
止策を愚直に実践するようお願いします。

自主安全パトロールでは、令和2年度の重大
指摘事項は前年から4割減少し15件の発生とな
りました。一方で軽易な指摘及び指導が前年か
ら微増し66件の発生がありました。外線の重大
指摘11件の内、班長が直接作業を実施したもの
が2件、監視不足が1件発生しており班長の責
務について再確認するとともに指示監督業務に
専念できる環境づくりについて事業主を交え、
全員での検討をお願いするものです。

軽易な指摘では高所作業車設置時の声掛けに
よる注意喚起不足や地切り不足、作業計画書の
未記載が多く見受けられています。また、作業
区画不足や仮歩道未設置により電線を跨いで通
行する等、公衆安全対策が十分ではない現場も
ありました。

今年度から発注者パトロール方法が変更され
たことに伴い、チェックが厳しくなっているこ
とから「声掛け」による「一動作一確認」
を確実に行うことで施工品質のさらなる向上及
び安全管理を徹底し、指摘の抑制に努めること
をお願いします。

パトロール出動回数は相も変わらず安全指導
員が低調であり、引込線にいたっては「0」件
となっています。パトロールは指摘が目的で
なく安全に高品質な成果物を納品するものと考え

えを改め、現場での指導に積極的にかかわる必要があります。

外線工事施工品質評価件数は、前年度の5件から17件と大幅に増加しました。これは電力のパトロール方法の見直しにより見方が厳しくなったことに加え、災害やヒューマンエラー停電、不安全行動、不良工事が発生したことによります。その多くがルールの不遵守や点検・確認不足に起因しており、班長は班員任せにせず自ら確認を行うこと、班員においても一動作一確認、復唱復命を徹底し、一人ひとりが安全・施工品質向上に向けて意識を高める必要があります。

○保守管理業務 保守管理業務についての、業務受託契約件数は期首586件、期末においては576件となり、10件の減少となりました。

契約件数の内訳は官庁関係433件、民間143件であります。本業務はエンドユーザーとの信頼関係の中、メンテナンス分野を通して永続的な技術営業拡大につながるという観点から、特に官公庁関係を主体に陳情を重ねてまいりましたが、近年は建物改修等により、一般用電気工作物から自家用電気工作物に変更されることから、残念ながら一段と厳しい状況で推移しました。

○教育・資格取得講習 令和2年度の第一種電気工事士定期講習は、新型コロナウイルス感染拡大により開催の延期を余儀なくされた影響から、当初2回の開催で225名の受講を想定していましたが、1回当たりの受講者数を減らし5回開催し367名の方が受講されました。

定期講習は、電気保安の確保ならびに施工品質の向上、さらには電気工事士の資質の向上を図るために必要不可欠な講習であります。

当組合では、「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」を全組合員にお願いしています。まだ登録されていない工事士の皆様には、是非とも「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」をお願い致します。

また、認定電気工事従事者認定講習についても実施団体として隔年ではありますが、請け負わせていただいております。こちらも新型コロナウイルス感染拡大により当初1回の開催が2回の分散開催となり、計96名の方が受講されました。認定講習は最大電力500kw未満の自家用電気

工作物の内の低圧部分の施工をするための資格となります。第二種電気工事士の方の施工範囲の拡大として、また、第一種電気工事士を取得するまでのステップアップとして、是非、受講をお願いいたします。

○電気工事士免状発行等業務 電気工事士免状発行等業務は、第一種電気工事士免状の新規交付が103件、第二種電気工事士免状の新規交付が745件と免状の書換え5件、再交付60件、合計913件(前年度対比97.9%)となり、受託手数料3,029千円(前年度対比97.6%)の実績となりました。

本事業は全国各工組において取り組みが進められています。また、令和4年度から電気工事士免状のプラスチックカード化が決定しており、カード化への移行がスムーズにできるよう準備を進めて参ります。

我々、電気工事工業組合が本業務を受託することで行政機関並びに社会からの我々の存在価値高揚につながるという信念に基づき取り組んでいます。令和3年度も当組合での受託が決定しております。引き続きこの事業を継続することにより、組合の存在意義を大きくアピールしていきます。

○金沢市LED防犯灯ESCO事業 金沢市LED防犯灯ESCO事業は、10年間にわたる維持管理業務の3年が終了しました。令和2年度は、金沢市からの新規取り付依頼灯数198灯に対応しました。(新設169灯、ポール設置29灯)また、修理依頼による出勤回数は507回に上り、主な修理内容では、点滅器交換315件、灯具交換48件、ヒューズ切や向き替えなど148件に迅速に対応しました。その他、所有者不明の幽霊街灯28灯を町会と協議し26灯を本事業に追加したほか、稲作対策等で町会と協議対応した追加工事で98灯を処理しました。

現状では、ほぼ毎日、町会から問合せや修理依頼があります。また、本事業以外の街灯の問合せも多数寄せられていますが、安全で安心な街づくり推進に心掛け取り組んでいます。

○電気使用安全月間 令和2年度も8月に組合役員及び青年部を中心に電気使用安全月間運動を実施しました。今回は、コロナ禍の状況から

毎年実施してきたエレキスクールは全て中止した他、各地域でのイベントや祭りの協賛で街頭宣伝や移動サービス相談所の開設なども規模を縮小しての実施となりました。主な活動内容は、電気設備の点検・仮設建築工事現場31ヶ所、非常用井戸ポンプの点検16ヶ所(金沢本部管内)、重要文化財1ヶ所(加南本部管内)、街路灯の清掃点検奉仕作業35ヶ所(金沢市百万石通り)、新聞広告の掲載等、電気使用安全月間PRを積極的に展開して参りました。

○広報活動 広報活動と致しましては、組合「こうほう」誌を年3回発行し、組合員各位、及び防災協定を締結している全市・町に配布致しました。

また、テレビCMについては、昨年に引き続き「電気のフラメンコ篇」、「石川電気安全サービス“電気設備は大切な財産です”」という二つのタイトルでテレビ金沢のフリースポットで放映いたしております。是非ご視聴されますようお願い致します。

○材料供給事業 材料供給事業については、本年度514,056千円(副資材505,531千円、内線5,919千円、一般2,606千円)の販売促進を図りました。資材供給事業にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後も組合員の経営安定と省力化に資するとともに事業を推進して参ります。

○事業資金の貸付 事業資金の貸付けについては、諸般の金利水準等の情勢を考慮し貸付金利率を前渡金3.5%で運用し、年度中に総額21,500千円の貸付を行いました。また、一般貸付100万円、年末特別貸付100万円の貸付枠については、ご利用はありませんでした。

○福利厚生 福利厚生については、年度中に組合員3名の方が他界されました。心から哀悼の意を表します。例年実施しております健康診断は1,669名の方が受診されました。令和3年度も各本部で実施する予定でありますので、全員の受診をお勧め致します。また、組合員を対象としたインフルエンザ予防接種は60名の方から申請がありました。

第三者賠償制度については、加入者347社、加入保険料26,983千円に対し、事故発生が9件(外線1、引込1、内線7)、補償費5,437千円の給付を受けました。

また、組立保険制度は、加入者37社とまだまだ低調です。組合員の不測の事態に備え、工事の対象物に関し突発的な事故で損害が発生した場合、その復旧に要する費用を補償する保険です。スケールメリットを活かした加入費で充実した補償内容となっていますので、是非、ご一考下さい。

○全日電工連グループ共済制度 全日電工連グループ共済制度については、現在加入組合員231社、加入員1,440名、382,800万円の契約をしております。年度中には、11件(死亡2件、障害1件、入院8件)6,610千円の給付を受けました。不慮の備えのために多数の加入をお勧め致します。

○北陸電力持株会 北陸電力持株会は昭和51年4月に発足以来、組合員各位のご理解のもとで令和3年3月末会員は67名、株式数639,582株を所有しております。

北陸電力との関係を一層密にし、協力体制を確立するために、また、株式の取得を容易にできることから資産形成にも役立っております。更に多くの組合員が加入されるようお願い申し上げます。

○青年部 青年部も新型コロナウイルス感染拡大により、活動の自粛を余儀なくされましたが、そのような状況の中でも石川県立工業高校と意見交換を通じた交流事業を引き続き実施いたしました。また、3月に行われた第4回全国青年部会員大会に於いて、毎年実施している「百万石通り街路灯清掃」が優良活動として特別賞を受賞しました。

青年部ではコロナ禍を更なる業界の魅力向上と発展のために飛躍する準備期間と捉えております。今後も全日電工連全国青年部協議会、北陸電工連青年部連絡協議会、石川県中小企業青年中央会など関係諸団体との連携を深め、コロナ後を見据えた活動に期待をするとともに、支援をしていく考えであります。

令和2年度事業報告書

組合員事項

期首 431名 新加入者 1名 脱退者 5名 期末 427名

〔新加入者名〕

No.	事業所名	代表者名	所在地	本部	支部
875	パイネック北陸㈱	坂下 清貴	金沢市神田2丁目11-6	金沢	犀川西

〔脱退者名〕

事業所名	代表者名	本部	支部
中村電気工務所	中村 英一	金沢	みなと
坂下電気工事	坂下 正司	能登	羽咋
亀田電気商会	亀田 常俊	能登	羽咋
岩平電機工業所	岩平 治	能登	輪島
(有)ワカクサデンキ	辻口 正信	加南	小松



令和3年度事業計画

昨年は世界中が新型コロナウイルス感染症の脅威に晒された1年でありました。一方で、明るい話題としては、ワクチン開発が進められ既に接種が始められていることです。然しながら収束の見通しは立っておらず、まだまだ期間が必要と思われます。

さて、昨年は「基本ルールの遵守徹底による労働災害撲滅」を最重点実施項目と位置付け、諸施策に取り組んできましたが、残念ながら配電委託工事及び内線工事で重大な災害が発生しました。いずれの災害も基本ルールの不遵守が原因であり、これまでも幾度となく「基本ルールの遵守徹底」を掲げてきましたが、守られていない実態が判明しています。この実態を鑑み、今年度は個人の安全行動特性を踏まえた対策を試行します。個人の安全には、組織としての取組や会社としてのバックアップが必要であり、労働災害撲滅、施工品質向上を図るためには、事業主自らの行動、考え方が重要と考えます。「日頃からの声かけ」や「何でも話し合える風通しの良い職場環境づくり」に率先垂範して、安全・施工品質向上に向けた取り組みをお願いします。

配電委託工事においては、申込工事は鈍化するものの電柱等の高経年設備の更新工事は緩やかに増加していく予定であり、引き続き施工力の確保に取り組んでいきます。

近年、後継者不足から事業を廃業せざるを得ないケースが目立ってきています。高齢化と若い労働者不足が顕著であり人材確保や次世代の担い手を育てることが不可欠です。青年部が中心となり、将来の人材確保対策として取り組みを行っている「高校生との意見交換会」は、新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら引き続き実施し、電気工事業界の実態や魅力を発信していきます。

平成25年度から受託している「電気工事士免状作成等業務」について、従来、紙面による発行形式で電気工事士免状が交付されていましたが、令和4年度から免状のプラスチックカード化が決定しました。現在、当組合が受託している免状交付事務の移行がスムーズにできるよう準備を進めて参ります。

一方、電気工事業界にあっては、電気工事士法施行規則が改正され、今年4月から第一種電気工事士免状の取得に必要な実務経験年数が「5年以上」から「3年以上」に短縮されました。大きなメリットとしては、高卒と大卒の給与格差の解消につながり電気工事業界への入職のメインとなる工業高校生の大きなメリットとなり人手不足の解消と業界活性化に弾みがつくことを期待しています。

今年は組合創立80周年を迎えます。その記念事業に向けてコロナ禍を鑑みた取り組みを進めて参ります。毎日の感染者数情報に惑わされることなく、3密の回避と飛沫感染・接触感染の機会低減を図り正しく怖がる、「新しい生活様式」の実践が求められています。我々も出来る事から行っていかなければなりません。萎縮しすぎない様に前向きに粛々と組合活動を続けて参ります。今年度も引き続きご支援、ご指導をお願い申し上げます。

重 点 目 標

1. 基本ルール of 遵守徹底による労働災害撲滅

- (1) 高所作業車が使用できない現場での梯子・脚立の使用禁止（外線・引込線）
- (2) 内線工事における高所作業では原則「立ち馬」を使用し、やむを得ず梯子作業を実施する場合は可能な限り二人以上で梯子の上下固定を確実に実施すること
- (3) 安全行動調査結果を活用した個別指導の実施（外線・引込線）
- (4) 低圧充電作業における低圧ゴム手袋着用の徹底、停電作業における検電による停電確認の徹底（内線施工者重点実施）
- (5) 内線施工者を対象としたパトロールの強化実施

2. 法令遵守と風通しの良い職場環境づくり

- (1) 声掛け、職場懇談会、教育受講者と事業主との面談による成果の確認等コミュニケーションの活性化
- (2) 事業主からの訓示による従業員への行動規範の再徹底
- (3) 各種研修会、教育の機会を捉えた行動規範の再徹底と法令教育の実施

3. 施工品質の向上

- (1) 班長の目視による確認の徹底
- (2) 目視が困難な場合は班員に指示し、報告を受けること「復唱復命」の徹底
- (3) 自問自答、指差呼称による班員一人ひとりの「一動作一確認」の徹底
- (4) 復唱復命と双方向無線機使用に重点を置いた安全パトロールの実施
- (5) トラブル事例と再発防止策の理解促進教育の実施
- (6) お客さま工事不良通知施工者に対する再発防止教育の実施
- (7) 一般用電気工作物調査員のスキルアップ

4. 施工力の確保

- (1) 新入社員、若年者への積極的な声掛けによるモチベーション向上とOJTによる技術指導
- (2) 工具、機械への効果的な設備投資（高経年機材の適切な更新等）
- (3) 各種教育の実施（県工組大-新入社員教育、連合会大-若年者教育、中堅社員教育）
- (4) 高校生との意見交換会による業界理解促進活動の推進

5. 交通安全・自主健康管理の推進

- (1) 事業主、安全管理者による安全運転指導の実施
- (2) 特殊車両における特定自主検査（年1回）の確実な実施
- (3) 車両始業前点検の励行と交通KYによる防衛運転の実施
- (4) 定期健康診断の積極的受診と管理監督者の声掛けによるメンタルヘルスケアの実践

6. 組合運営の活性化

- (1) 員外施工者への組合加入の促進
- (2) 青年部活動との連携強化
- (3) 各種諸行事への積極的参加（石川県電気安全協力会・内線工事研究会等）
- (4) ほくりく地域産業企業年金基金事業への協力支援
- (5) 組合創立80周年記念事業の実施検討

7. 正しい原子力知識の啓発と原子力発電への理解

- (1) 「北陸地区電気エネルギーを考える会」への協力支援
- (2) 電力会社並びに関係官公庁諸団体との連携、一層の緊密化

第59回 優良従業員表彰

70名を表彰

令和3年6月3日(木)、第59回優良従業員表彰式の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染が広がっている状況を踏まえ、受賞者の皆様やご来賓並びに関係者の安全・安心を最優先し、式典は中止と致しました。また、石川県知事賞については次年度に再度申請することとし、石川県電気工事工業組合理事長賞については受賞者の皆様へ表彰状ならびに副賞を贈呈させていただきました。

◆石川県電気工事工業組合理事長賞

□勤続20年表彰（17名）

○金沢本部（10名）

小澤明則（米沢電気工事㈱）
中村有希（〃）
和田正和（〃）
南一博（〃）
高橋浩介（〃）
小原順子（〃）
横井貴子（〃）
瀬川徹也（吉本電興㈱）
中川哲也（㈱アルファ電装）
森山松太郎（石川県電気工事工業組合）

○能登本部（2名）

田中大作（内浦電気工業㈱）
寺下亨志（〃）

○加南本部（5名）

酒井政則（東本電気㈱）
伊嶋博継（松本電機㈱）
橋本光平（秋田電気工事㈱）
浅野敬子（〃）
山口勝也（㈱平専電工）

□勤続15年表彰（20名）

○金沢本部（8名）

沖望（米沢電気工事㈱）
岡崎絵里佳（〃）
吉多淳（〃）
酒寄翼（〃）
山川将輝（〃）
漣昭彦（〃）
竹野文恵（〃）
岡田芳崇（石川県電気工事工業組合）

○能登本部（7名）

松浦哲典（㈱まっくら電器）
原田稔（北陸電気設備㈱）
加賀隆夫（ななか電気㈱）
橋爪祐哉（㈱橋爪電気設備工業）
中森憲隆（㈱能登電業社）
山岸広恵（〃）
浦山雅広（坂室電機㈱）

○加南本部（5名）

福田茂生（東本電気㈱）
澤田健（〃）
東輝彦（〃）
磯野誠（㈱上伸電機）
山本盛雄（㈱北陸エレクトック）

□勤続10年表彰（33名）

○金沢本部（22名）

坂 田 光 貞（米沢電気工事㈱）
 坂 本 健 太（ 〃 ）
 藤 田 雅 之（ 〃 ）
 北 尾 進 悟（ 〃 ）
 木 戸 菜 月（ 〃 ）
 大 灘 奈津美（ 〃 ）
 井 上 大 輔（ 〃 ）
 高 野 覚 史（ 〃 ）
 河 村 誠（ 〃 ）
 東 義 勝（ 〃 ）
 四 飯 拓 顕（第一電機工業㈱）
 前 田 真 志（ 〃 ）
 中 西 隆 之（ 〃 ）
 松 村 竜 治（ 〃 ）
 松 村 秀 明（ 〃 ）
 水 野 縫（ 〃 ）
 岡 本 勇 人（野口電気㈱）
 北 川 勝（米沢電商㈱）
 東 和 宏（㈱鳴和電気商会）
 谷 口 輝 夫（㈱鳴和電気商会）
 三 宅 康 博（吉本電興㈱）
 伊 藤 真 治（㈱忠村電業社）

○能登本部（5名）

今 井 賢 治（㈱若葉電気商会）
 松 村 孝 幸（桜井電気工事㈱）
 坂 本 雅 明（ 〃 ）
 稲 垣 翔 太（ 〃 ）
 小 川 省 吾（㈱小川電設）

○加南本部（6名）

松 山 政 之（竹内電気工事㈱）
 村 上 翔 平（ 〃 ）
 中 田 真 悟（秋田電気工事㈱）
 山 條 敬 輝（㈱平専電工）
 村 井 雅 輝（㈱北陸エレクトック）
 吉 川 勉（㈱今出電気商会）

	金沢	能登	加南	計
理 事 長 賞20年	10	2	5	17
同 15年	8	7	5	20
同 10年	22	5	6	33
計	40	14	16	70



3 本部、全体会議

金 沢 本 部

金沢本部では、5月17日に全体会議を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染の終息が見通せない現状で、組合員の皆様に集まって戴いての開催は不可能と判断し書面表決書をご提出して戴きました。その結果については、以下のとおりです。

令和3年度 石川県電気工事工業組合金沢本部 全体会議書面議決結果

組合員数	259
書面表決書提出	192
回答率	74.1%

議案

第1号議案 令和2年度事業報告・活動費収支
決算報告

賛成 192
反対 0

第2号議案 役員任期満了による改選の件

賛成 192
反対 0

第3号議案 令和3年度事業計画・活動費収支
計算書(案)

賛成 192
反対 0

結果

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

組合員の皆様には書面議決にご協力いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

コロナ禍ではありますが、今年度も引き続き組合事業活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆令和3年度 重点目標

安全基準作業手順の徹底・法令順守し、
ゼロ災害を目指す！

(1) 労働災害の防止

- ・指差呼称による一動作一確認の徹底
- ・災害リスクの低減と不安全行動防止のより一層の強化
- ・目配り・気配り・思いやりのある行動

(2) 経営基盤の安定化

- ・人づくり人材確保と育成に合理的で有効な方策
- ・高校生との意見交換の継続
- ・新規組合加入者、事業承継への支援

(3) 電気工事の施工品質の向上

- ・内線工事施工品質の向上のより一層の強化
(接地不良、絶縁不良工事の撲滅)
- ・工事技術の向上により第三者損害賠償事故の撲滅
- ・北陸電力分社化に伴う電気使用申請等の対応及び意見交換

(4) 配電工事施工体制の強化

- ・企業統治（ガバナンス）強化による外線・引込線の工事技術の向上
- ・自主検査の徹底により不良工事の撲滅、人材育成教育の充実と技能継承の強化

(5) 営業分野拡大による需要開拓

- ・「製・販・工需要開発会議」の継続実施
- ・保守センター業務処理の迅速な対応とフォロー

(6) 省エネルギー機器の推奨、地球環境保全の意識高揚

- ・金沢市E S C O事業継続、維持管理の迅速な対応
- ・環境関連の提案型技術営業の推進
- ・ほくリンク会員の加入協力

(7) 地域社会への貢献

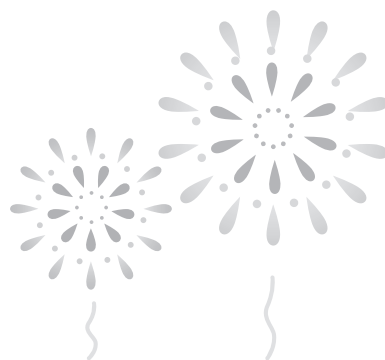
- ・電気使用安全月間運動に於ける一般需要家に対する効果的なP R活動

(8) 組合員意識の啓発、P R、広報活動

- ・金沢本部ホームページの充実

(9) 新型コロナウイルス感染予防対策

- ・マスクの着用、消毒液を使った手洗いの徹底
- ・社員の体調管理と作業員の検温
- ・会議等における密閉、密接、密集の回避
- ・職場以外での不要不急の外出の自粛



能登本部

能登本部では、4月8日(木)に和倉温泉「加賀屋」大会議室において開催致しました。

新型コロナウイルス感染予防のため対策を強化し、当日は米沢理事長、田中電力部長、白崎安全部長、時長事務局長ご出席の下に、組合員52名の参加者により議案の審議が行われました。

尚決議の結果、賛成多数となり以下の全議案を可決と致しました。

第一号議案

- イ. 令和2年度事業報告について
- ロ. 令和2年度収支決算報告承認の件について

第二号議案 役員任期満了による改選の件

第三号議案

- イ. 令和3年度事業計画(案)について
- ロ. 令和3年度予算(案)承認の件について

能登本部安全衛生ポスター標語 優秀作品者表彰(記念品授与)

○令和3年度重点目標の部

- (有)のと電設
声かけて 安全確認 いま一度

○スローガンの部

- (有)のと電設
日常の 慣れと油断は 事故のもと

○行動目標の部

- 昇陽電機株
声掛けが 仲間と自分の 身を守る

◆基本目標

「基本ルール of 順守徹底による労働災害撲滅」

◆重点目標

1. 組合運営の充実・職場の活性化

- (1) 人材の育成と高齢化対策の実施
- (2) 組合互助会・第三者損害賠償事故などの撲滅

- (3) 定期健康診断の実施
- (4) 青年部活動の育成と支援

2. 安全意識の高揚・労働災害及び公衆災害の撲滅

- (1) 職場作業環境に的確な自主安全管理活動の実施
- (2) 事業所訪問及び現場パトロールの実施
- (3) 労働災害及び交通事故の対策強化
- (4) 積極的な声掛けによるコミュニケーション強化

3. 配電工事技術の向上と不良工事の撲滅

- (1) 配電工事新技術・工法及び新作業手順の的確な対応
- (2) 配電請負工事の施工者評価制度の管理徹底
- (3) 自主検査・後見点検の徹底によるヒューマンエラーの撲滅
- (4) 自主・交差パトロール時での的確な助言と指導事項等の徹底

4. 電気工事新技術の取得・経営意識の高揚

- (1) 各種資格取得等の支援
- (2) 第二種電気工事士・第一種電気工事士の育成
- (3) 施工証明書の活用と提案型営業への構築
- (4) 施工品質向上に向けた取り組みと接地不良工事の撲滅

5. 電気設備保守とPRの促進

- (1) 保守管理業務の拡大と点検業務の完全実施
- (2) オール電化機器の販売促進
- (3) 電気使用安全月間における電気設備無料相談所等の設置
- (4) お客様工事不良通知設備の改修強化

6. 広報活動による組合意識の啓蒙

- (1) 電気使用安全月間における電気使用によるPR
- (2) 組合活性化及び組合のPR
- (3) エネルギーを取り巻く環境への理解強化

加南本部

5月19日(水)「のとや」(小松市栗津温泉)での開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集会方式での会議を取りやめて、書類審議による議案決議を行いました。決議の結果、賛成多数となり以下の全議案を可決いたしました。

第一号議案

- イ. 令和2年度事業報告の件
- ロ. 令和2年度活動費収支計算書報告の件

第二号議案

- 令和3・4年度総代の報告ならびに役員・組織の一部変更(案)承認の件

第三号議案

- イ. 令和3年度事業計画(案)承認の件
- ロ. 令和3年活動費予算(案)承認の件

令和3年度重点目標

1. 自主安全管理活動による基本作業の順守徹底・安全意識高揚からの「ゼロ災」の達成
2. 配電工事における安全最優先と基本ルール順守の徹底を基本とした施工品質確保と効率化の推進
3. 内線工事における後見点検の完全実施による不良工事の撲滅(特に計器工事と接地工事)
4. 電気工事業界の将来を見据えた認知度向上と就労支援の促進
～SDGs(持続可能な開発目標)を意識した事業活動の構築と実施～
～組合組織の体制強化に向けた組合加入促進対策の立案と実施～
5. 災害時の迅速な対応と体制の強化
6. 経営力強化の支援と福利厚生制度説明会などの各種講習会の開催と積極的な参加
7. 電気工事士試験準備講習会の実施による資格取得支援
8. 他設備産業との連携強化による業界の地位向上と分離受注拡大
9. 地域行事への積極的参加と地域情報の収集
10. 電力システム改革に向けた北陸電力(株)および北陸電力送配電(株)との情報交換と相互協力による連携強化
11. 各委員会・各種行事の参加率向上による組合活動の活性化



電気使用安全月間行事

◇金沢本部

〈今後の行事予定〉

- 7月31日 金沢市百万石通り街路灯清掃
- 8月 内線工事現場臨時施設パトロール
実施（金沢本部安全部）

◇能登本部

〈今後の行事予定〉

- サービス相談所の開設（定置）
日時：令和3年8月2日（月）～8月31日（火）
9：00～16：00
場所：当組合 能登本部
- キャラバン隊による巡回PR
（企画広報部会・青年部）
日時：令和3年8月2日（月）～8月31日（火）
日時未定
場所：能登本部管内（公民館、保養施設等）
内容：電気使用安全月間のPR
- 工事現場等パトロールによる指導
（内線安全部会）
日時：令和3年8月2日（月）～8月31日（火）
日時未定
場所：当組合能登本部組合員の作業現場等

◇加南本部

〈今後の行事予定〉

- 7月上旬 電気使用安全月間PR大型看板設置（加南本部会館外壁）
- 7月中 管内3市1町に電気用安全月間の趣旨説明と上記ポスターの配布
- 7月下旬 組合員に昨年度電気使用安全月間ポスターコンクール最優秀賞受賞作品ポスター配布
- 8月上旬 重要文化財の電気設備点検
- 8月1日 電気使用安全月間PR活動出発式（電気安全サービス）
- 8月中 車両による巡回PR、チラシ・リーフレット・ツール等の配布
- 8月中 「電気使用安全児童ポスターコンクール」管内小学生児童から月間PRポスター募集
- 8月中 内線作業現場の安全パトロールの実施、安全点検・電気災害防止PR



金 沢 本 部

4月2日 青年部総会



4月15日 電気安全協力会理事会（電力）



4月20日 金沢本部新旧役員会
外引新入社員教育

4月21日 監事会
外引新入社員教育

4月22日 青年部役員会
外線部会

4月24日 県青年部総会

4月26日 外引事業主会議

4月27日 金沢市立工業高校意見交換会

5月8日 第二種工事士（筆記）講習会①



5月9日 第二種工事士（筆記）講習会②

5月11日 高所作業車耐圧試験（5/21迄）

5月12日 県（新旧）役員会（日航ホテル）

5月15日 第二種工事士（筆記）講習会③

5月16日 第二種工事士（筆記）講習会④

5月19日 内線工事研究会幹事会（WEB会議）

5月20日 青年部役員会

5月22日 第二種工事士（筆記）講習会⑤

5月23日 第二種工事士（筆記）講習会⑥

5月25日 組合保有機材耐圧試験

5月26日 組合保有機材耐圧試験

5月28日 北陸電気連青年部連絡協議会総会

6月3日 総代会（ANAクラウンプラザ金沢）



6月4日 内線工事研究会委員会（WEB会議）

6月9日 北陸電気工事組合連合会総会（富山）

6月15日 第一種電気工事士定期講習会
（県地場産業振興センター）

6月17日 青年部役員会

6月18日 棚卸し

6月22日 県広報委員会

6月24日 新任班長教育

6月25日 金沢本部役員会

6月28日 県厚生委員会

能 登 本 部

- 1月19日 選挙管理委員会（於：県本部）
- 1月20日 第2回全体会議【中止】
- 2月1日 能登本部総代選挙告示
- 2月5日 青年部役員会
- 2月9日 常務会（於：県本部）
- 2月15日 配電委員会（於：県本部）
〃 能登本部総代選挙締切
- 2月16日 外線保安教育（於：北電七尾）
- 2月17日～26日 絶縁防保護具耐電圧試験
- 2月18日 外線施工者会議
- 2月19日 外線班長教育
- 2月24日 班長研修会（於：県本部）
- 2月25日 外線工事代行班長教育
- 3月1日 県執行役員選挙告示
- 3月2日 計器取次店計器類棚卸
- 3月15日 県執行役員選挙立候補締切
- 3月16日 総務委員会（於：県本部）
- 3月17日 森林伐採教育（於：七尾市）



- 3月18日 企画・広報委員会（於：県本部）
- 3月19日 支部長会・役員会議
- 3月23日 配電委員会（於：県本部）
- 3月25日 電気安全北陸委員会優良電気工事業者表彰式【中止】

- 4月8日 能登本部全体会議
（於：和倉温泉 加賀屋）



- 4月10日 青年部総会（於：キャッスル真名井）



- 4月13日～28日 間接活線工具耐電圧試験
- 4月20日～21日 外線工事新入社員教育
（於：県本部）
- 4月21日 監事会（於：県本部）

4月23日 油圧式電柱切断取扱い教育



4月26日 配電工事業主会議（於：ホテル日航）

4月28日 常務会（於：県本部）

4月30日 技術経営部会議

5月11日 外線事業主会議

〃 引込線事業主会議

5月12日 県役員会（於：ホテル日航）

5月12日～21日 高所作業車（バケットライナー、
第3ブーム）耐電圧試験

5月17日～27日 第二種電気工事士筆記講習会



5月19日 青年部役員会

6月3日 総代会

（於：ANAクラウンプラザホテル金沢）

優良従業員表彰式【中止】

6月8日・16日 外線活線更新教育

6月9日 連合会常務会（於：富山市）

6月10日～23日 仮設開閉器・リードケーブル耐
電圧試験

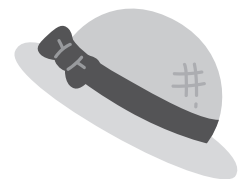
6月17日 組合新加入者面接（於：県本部）

6月22日 広報委員会（於：県本部）

6月24日 外線引込線新任班長教育（於：県本部）

6月25日 低圧電気取扱者特別教育・組合新加入
者説明会

6月28日 厚生委員会（於：県本部）



加 南 本 部

- 1月4日 組合業務仕事始め
 1月6日 加南本部新年安全祈願祭
 1月14日 安全協力会新年安全祈願祭
 小松支部：本折日吉神社
 加賀支部：加賀江沼神社



- 1月15日 トルクドライバー校正試験 加賀支部
 43本/21社（内不良0本）
 1月21日 第1回小松支部世話人会 5名
 令和2年度総会打合せ
 1月22日 加賀支部役員会 割烹「河口」 4名
 1月22日 安全協力会 リスク予知活動
 外線施工者7名
 1月25日 加南本部選挙管理委員会 7名
 1月29日 小松労働基準協会 定例理事会
 2月1日 令和2年度加賀支部総会
 「加賀市文化会館」 18名
 令和2年度事業報告・会計報告
 次期総代推薦者選出

- 2月3日 令和2年度小松支部総会
 「ホテルビナリオ KOMATSU」 35名
 令和2年度事業報告・会計報告
 次期総代推薦者選出



- 2月3日～4日 高圧ケーブルレントゲン検査
 2月5日 圧縮工具メーカー点検
 2月8日 災害復旧訓練打合せ 10名
 2月9日 小松商工会議所
 小規模企業振興委員連絡会
 2月9日 外線施工者班長教育 県本部
 2月10日 配電工事保安教育（防護管・設計・営
 巣巡視） 外線工事施工者
 2月12日 交流検電器配布 全組合員対象
 2月12日～2月26日 内工研クイズ 126名/25社
 2月16日 加賀労働基準協会 第3回理事会
 2月17日・19日 配電無停電1・2級工事資格者
 更新講習 19名
 2月18日 安全協力会 交差パトロール

2月22日・25日 配電自動化工事資格者更新講習
14名

2月24日 外線施工者班長教育 県本部

3月3日 災害復旧訓練打合せ 10名

3月5日 電柱元位置建替実演見学会
電力研修センター 3名

3月5日 加南本部役員選出選挙

3月9日 災害復旧訓練 電力小松電柱置場
47名



3月15日～19日 活線防保護具耐圧試験

3月15日 安全対策打合せ 3名

3月17日 分割式C P建抜柱工法説明会
電力研修センター 2名

3月23日 加南本部組合員ポスター作成
全組合員配布

3月23日～25日 間接活線工具耐圧試験

3月24日 配電工事特別安全パトロール 4名

3月25日 電気記念日記念式典

優良電気工事業者表彰

(有)矢敷電工

代表取締役社長 矢敷 大輔

傘寿功労者表彰

(有)川端電気通信工事

代表取締役会長 川端 清志

3月30日 検満施工者会議 (小口高圧) 4名

3月30日 第2回安全委員会 12名

4月6日 第1回執行部会 5名

運営諸般について

4月8日 トルクドライバー校正試験

小松支部 67本 (内不良0本)

4月12日～14日 仮設開閉器・リードケーブル耐
圧試験

4月13日 第1回総務委員会 6名

運営諸般について

4月14日～15日 労働保険年度更新事務受付

46社

4月16日 令和2年度青年部総会 13名



- | | |
|--|---|
| 4月19日 第1回配電災害対策委員会 11名
運営諸般について | 6月15日 加賀労働基準協会 理事会 |
| 4月20日～21日 外線引込線施工者新入社員教育
6名 | 6月16日 建災防加賀分会 通常総会
加賀分会長表彰：荻野電気工事(株) |
| 4月22日 安全協力会 事務局会議 | 6月18日 石川県電気安全協力会小松地区本部総
会 【会合中止】 |
| 4月23日 小松労働基準協会 理事懇談会・労務
福祉委員会 小松商工会議所 | 安全表彰 【6/18賞状交付】
【個人】中橋透 (有)中橋電気)
【団体】
目標5年(4社)：(有)大豊電設
(有)なかだ電設工業
西川電気工事(株)
(株)ワイ・イーテック |
| 4月23日 第1回役員会 18名
運営諸般について | 目標4年(1社)：(株)上伸電機
目標3年(2社)：秋田電気工事(株)
(有)川端電気通信工事
目標2年(1社)：竹内電気工事(株)
目標1年(2社)：(株)今出電気工事
(株)北陸エレテック |
| 4月26日 県配電事業主会議 ホテル日航金沢 | |
| 5月6日～28日 全14回
第二種電気工事士筆記試験講習
受講者 7名 | |
| 5月10日～14日 高所作業車耐圧試験 | |
| 5月10日～14日 圧縮工具圧力試験 | |
| 5月11日 小松能美木造建築工事安全対策連絡協
議会 役員会・監査会 | |
| 5月17日 【書類審議集約・報告】
令和3年度加南本部全体会議
・令和2年度事業報告、決算報告
・令和3年度事業計画、予算承認 | 6月21日 第1回企画経営委員会
令和3年度事業計画について |
| 5月24日 小松労働基準協会 三役説明会 | 6月23日 第1回電設委員会
令和3年度事業計画について |
| 6月3日 第80期通常総代会
ANAクラウンプラザホテル金沢 | 6月28日 第2回配電災害対策・第1回安全合同
委員会
令和3年度事業計画について |
| 6月10日 第1回技術委員会 8名
令和3年度事業計画について | |



●●●●● 青年部だより ●●●●●

県青年部総会

令和3年4月24日(土)に組合会館5階にて、総会を開催した。

の3議案が審議され、すべて原案とおり承認可決された。

- ・ 令和2年度事業報告(案)及び支出報告(案)承認の件
- ・ 役員改選(案)の承認の件
- ・ 令和3年度事業計画(案)及び支出予算(案)承認の件

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止として、ソーシャルディスタンスを確保した上で実施した。

承認された新役員は以下のとおり

役 職	氏 名	事 業 所 名	本 部
部 長	安 部 良	(有)安部電気工事	金 沢
副 部 長	中 村 栄 太 郎	(株)明生電気商会/米沢電商(株)	金 沢
	薄 井 克 弘	(有)若葉電気商会	能 登
	山 本 威	(株)ヒカリ	加 南
理 事	高 桑 寛 治	エレックジャパン(同)	金 沢
	澤 田 浩 基	(有)沢田電興社	金 沢
	嶋 田 愛 彦	(株)リョウ	金 沢
	米 沢 有 弘	米沢電気工事(株)	金 沢
	高 井 主	(株)ツカサ電工	金 沢
	櫻 井 裕 介	(有)川崎電気商会	金 沢
	瀬 戸 優 弥	第一電機工業(株)	金 沢
	本 山 大 輔	電化ショップ モトヤマ	能 登
	稲 垣 健	稲垣電機(株)	能 登
	表 裕	表電気商会	加 南
	秋 山 和 也	秋山電工	加 南
	川 向 尊	(有)川向電機商会	加 南
監 事	森 川 昌 志	ヤスイ電気(株)	金 沢
	小 川 省 吾	(有)小川電設	能 登
	大 土 悠 樹	(有)大豊電設	加 南

顧 問	今 村 強	今村デンキ	金 沢
	大 地 正 喜	(株)大地電業所	金 沢
	崎 田 武 志	(株)光陽電設	能 登

第4回全国青年部会員大会で「特別賞」を受賞

去る3月5日(金)、第4回全国青年部会員大会が『Next Forward』～新たな時代に向け躍動する青年部～をテーマにオンラインで開催され、その中で開催した優良活動発表会にて『百万石通り街路灯清掃』活動が特別賞を受賞した。コロナ禍で一堂に集まることができなかったが、活動内容を動画で配信し、審査投票もオンライン上で行うなど、すべてオンラインで行った大会となった。優良活動発表会以外にも「カッコいいフォトコンテスト」を開催し、事前に Facebook で募集した「いいね」の数と当日の投票により最優秀賞決定

するなど、現在ならではの趣向を凝らした大会となった。ちなみに最優秀賞は富山県の「才色兼備」が受賞した。

なお、街路灯清掃自体は金沢本部青年部が設立直後の昭和47年から約50年間続けている行事であり、清掃場所を百万石通りに限っても25年間続けている“名物”行事となっている。今回、『特別賞』を受賞しましたが、これも偏に50年前に始め、その後も毎年、中断することなく引き継ぎ、継続してこられた諸先輩方の努力の賜物と考えます。書面上とはなりますが、感謝を申し上げます。



**4月
20日・21日**

令和3年度「新入社員教育」を 開催しました

組合会館5階 大研修室において「新入社員教育」を開催しました。

新入社員の基礎的な知識・技能レベルの統一ならびに向上を図ることを目的に毎年開催しています。

受講者数 12社 20名（金沢本部11名、能登本部3名、加南本部6名）



6月24日

令和3年度「新任班長教育」を 開催しました

組合会館4階 研修室において「新任班長教育」を開催しました。

外線及び引込線施工者の代行班長就任又は就任予定者を対象に、管理監督者としての責任感の醸成と指導力・知識の向上を図る事を目的に開催しています。

受講者数 8社 10名（金沢本部4名、能登本部6名）

新規採用職員の紹介

〈金沢本部〉

越 村 哲 也



初めまして、越村哲也と申します。今年2月より金沢本部の資材担当業務に従事させていただいております。

まだまだ分からないことも多くご迷惑をおかけしておりますが、1日でも早く組合員の皆様に信頼される職員になれるように精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

(採用月日：令和3年2月22日)

〈金沢本部〉

鈴 木 悠 馬



鈴木悠馬と申します。5月下旬から石川電気安全サービスに調査員として新規採用されました。

今後は組合の一員として、電気の安全、安定供給に、貢献できるよう、日々努力していきますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

趣味はサッカー観戦とスキューバダイビングです。

(採用月日：令和3年5月24日)

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい
国の退職金制度です。

毎年10月は加入促進強化月間です。

- ① 国の制度だから安全・安心！
さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理！
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク！
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。
 - 他の退職金・企業年金制度等とのポートビリティも可能です。
- 詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

みんなで休暇。
夏を楽しみリフレッシュ。



新しい働き方・休み方を実践するために
年次有給休暇 を上手に活用しましょう

- 「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
- 年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を活用すれば休暇の分散化にもつながります。



働き方・休み方改善
ポータルサイト



年休取得促進
特設サイト

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

●働き方・休み方改善ポータルサイト <https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

年次有給休暇取得促進特設サイト



働き方の新しいスタイル



テレワークや
ローテーション勤務



時差通勤で
ゆったりと



オフィスは
ひろびろと



会議は
オンライン



対面での打合せは
換気とマスク

新しい働き方・休み方を実践するために、 年次有給休暇を上手に活用しましょう。



●年次有給休暇の計画的付与制度を導入しましょう。

「年次有給休暇の計画的付与制度」とは、年次有給休暇の付与日数のうち5日を除いた残りの日数について、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度の導入によって、休暇の取得の確実性が高まり、労働者にとっては予定していた活動が行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

1) 日数 付与日数から5日を除いた残りの日数を計画的付与の対象にできます。

例1 年次有給休暇の付与日数が10日の労働者

5日	5日
事業主が計画的に付与できる	労働者が自由に取得できる

例2 年次有給休暇の付与日数が20日の労働者

15日	5日
事業主が計画的に付与できる	労働者が自由に取得できる

◎前年度取得されずに次年度に繰り越された日数がある場合には、繰り越し分を含めた付与日数から5日を引いた日数を計画的付与の対象とすることができます。

2) 活用方法 企業、事業場の実態に合わせたさまざまな付与の方法があります。

方式	年次有給休暇の付与の方法	適した事業場、活用事例
一斉付与方式	全従業員に対して同一の日に付与	製造部門など、操業を止めて全従業員を休ませることのできる事業場などで活用
交替制付与方式	班・グループ別に交替で付与	流通・サービス業など、定休日を増やすことが難しい企業、事業場などで活用
個人別付与方式	個人別に付与	年次有給休暇付与計画表により各人の年次有給休暇を指定

年次有給休暇の計画的付与に関する労使協定の例(個人別付与方式の場合)

〇〇株式会社と〇〇労働組合とは、標記に関して次のとおり協定する。

- 当社の従業員が有する〇〇〇〇年度の年次有給休暇(以下「年休」という。)のうち5日を超える部分については、6日を限度として計画的に付与するものとする。
なお、その有する年休の日数から5日を差し引いた日数が6日に満たないものについては、その不足する日数の限度で特別有給休暇を与える。
- 年休の計画的付与の期間及びその日数は、次のとおりとする。
前期=4月～9月の間で3日間 後期=10月～翌年3月の間で3日間
- 各個人別の年休付与計画表は、各期の期間が始まる2週間前までに会社が作成し、従業員に周知する。
- 各従業員は、年休付与計画の希望表を、所定の様式により、各期の計画付与が始まる1か月前までに、所属課長に提出しなければならない。
- 各課長は、前項の希望表に基づき、各従業員の休暇日を調整し、決定する。
- 業務遂行上やむを得ない事由のため指定日に出勤を必要とするときは、会社は組合と協議の上、前項に基づき定められた指定日を変更するものとする。

〇〇〇〇年〇月〇日

〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇

〇〇労働組合 執行委員長 〇〇〇〇

●時間単位の年次有給休暇を活用しましょう。

年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を結べば、年5日の範囲内で、時間単位の取得が可能となります。労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に役立ちます。

〈労使協定で定める事項〉

① 時間単位年休の対象労働者の範囲

対象となる労働者の範囲を定めてください。一部の者を対象外とする場合には、「事業の正常な運営を妨げる場合」に限られます。

② 時間単位年休の日数

1年5日以内の範囲で定めてください。

③ 時間単位年休1日分の時間数

1日分の年次有給休暇が何時間分の時間単位年休に相当するかを定めてください。1時間に満たない端数がある場合は時間単位に切り上げてください。(例)所定労働時間が1日7時間30分の場合は8時間となります。

④ 1時間以外の時間を単位として与える場合の時間数

2時間単位など1日の所定労働時間数を上回らない整数の時間単位を定めてください。

●就業規則や労使協定のモデルは、「年次有給休暇取得促進特設サイト」をご覧ください。

労働基準法が改正され、2019年4月から年5日間の年次有給休暇を確実に取得させることが必要となりました。

注) 時間単位の年次有給休暇の取得については、確実な取得が必要な5日間から差し引くことはできません。

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2021年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入でご好評をいただいております～

任意労災制度(業務中のケガと病欠補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより
割安です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. 貴社の事業内容および売上高から保険料を算出し、
保険料は**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員(役員を含みます。)のために負担する
保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2021年7月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払いします。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

任意労災制度の特長

1. 地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるケガ
を補償します。(地震・噴火・津波危険補償特約セットの場合)
2. 万一の訴訟・高額賠償に備えて！**「使用者賠償責任補償」**
①労災高額判決・和解金などに**最大5億円**まで
対応できます。
②**弁護士費用等**の訴訟費用も補償します。

※この広告が保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきま
しては、パンフレットをご覧いただくか、取扱代理店・扱者または
AIG損害保険にお問い合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIG損害保険株式会社 金沢支店
金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

TEL 076-222-0005 FAX 076-222-1287

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目)自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険

引受保険会社



AIG損害 AIG損害保険株式会社

募集文書承認番号:D-005354(2022-07)

全日電工連認定損害保険制度の概要

全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではの
スケールメリットを生かした割安な加入費(保険料)で皆さまの経営を支えます。

物への補償

人への補償

ご自身の損害

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



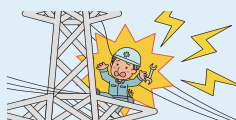
夜間火災が発生し、現場事
務所および収容の什器・備
品を焼損した。



工事現場で電線が
盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの
労災リスクを補償します。



作業中に感電して
亡くなりました。



従業員が作業中に
ケガをし、後遺障害
第1級が生じた。

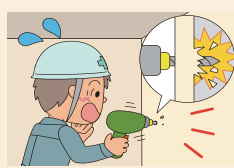
第三者の損害

第三者損害賠償制度

第三者(他人)の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、
法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの
締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁を
キズつけた。



工事中、誤って工具を落とし
通行人にケガをさせた。

組合事務局日誌

- | | | | |
|------|----------------------------------|-------|------------------------|
| 1月4日 | 仕事始め | 22日 | 総合政策会議（全日電工連） |
| 7日 | 三役会議・年始挨拶回り（全日電工連） | 26日 | 配電工事業者事業主会議 |
| 15日 | 組合加入面接 | 28日 | 常務会 |
| 19日 | 選挙管理委員会 | 5月10日 | 配電委員会（北陸電気工事組合連合会） |
| 22日 | 配電委員会（北陸電気工事組合連合会） | 12日 | 役員会 |
| 2月9日 | 常務会 | 13日 | 電設委員会（北陸電気工事組合連合会） |
| 15日 | 配電委員会 | 17日 | 理事会（石川県中小企業団体中央会） |
| 16日 | 合同会議開催地懇談会（全日電工連） | | 理事会（全国労働保険事務組合連合会石川支部） |
| 17日 | 理事会・合同会議（全日電工連） | 18日 | 監事会（北陸電気工事組合連合会） |
| 18日 | 合同会議関連行事（全日電工連） | 25日 | 理事会・定時総会（石川県電気業会） |
| 24日 | 第一回送配電工事協働情報連絡会役員会議（北陸電気工事組合連合会） | 28日 | 三役会議・理事会（全日電工連） |
| | 外線班長研修 | | 取締役会（全日電工連サービス） |
| 3月2日 | 総務委員会（北陸電気工事組合連合会） | 31日 | 支部大会・表彰式 |
| 5日 | 全国青年部会員大会（全日電工連） | | （日本電気協会北陸支部） |
| 8日 | 若年者教育～12日迄 | 6月2日 | 女性部設立総会・記念式典 |
| | （北陸電気工事組合連合会） | | （福井県電気工事工業組合） |
| 16日 | 総務委員会 | 3日 | 第80期通常総代会・ |
| 18日 | 企画・広報合同委員会 | | 第59回優良従業員表彰 |
| 22日 | 企画委員会（石川県中小企業団体中央会） | 7日 | 正副会長会議（石川県建設産業連合会） |
| 23日 | 配電委員会 | 9日 | 常務会・総会（北陸電気工事組合連合会） |
| 24日 | 配電工事特別安全パトロール | 14日 | 表彰式・通常総会 |
| 25日 | 電気記念日式典・表彰式 | | （石川県中小企業団体中央会） |
| | （日本電気協会北陸支部） | 15日 | 第一種電気工事士定期講習 |
| 26日 | 安全委員会 | 17日 | 新規組合加入申込者面接 |
| 4月3日 | 県組合会館 電気設備点検 | 21日 | 企画委員会（石川県中小企業団体中央会） |
| 8日 | 能登本部全体会議 | 22日 | 広報委員会 |
| 15日 | 技術・認証委員会（全日電工連） | 24日 | 新任班長教育 |
| 20日 | 総務委員会（北陸電気工事組合連合会） | 28日 | 厚生委員会 |
| | 新入社員教育（外・引） | 29日 | 三役会議（全日電工連） |
| 21日 | 監事会 | 30日 | 理事会・通常総会（全日電工連） |
| | 新入社員教育（外・引） | | |
| | 金沢市エスコ事業報告会議（金沢市） | | |

こうほう 第152号

発行 2021年 7月 20日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



届けるのは、 北陸を愛するエネルギー。

暮らしによりそい、電気をお届けしつづける使命とともに
未知の領域に、勇気を持って挑んでいく。

一人ひとりの熱い思いが、電気の流れる「道」をつくる。

未来へ、めぐらせる。

 北陸電力送配電